

理系弁護士の万博の楽しみ方

弁護士知財ネット会員

弁護士 内田 誠

1 事前準備

既に大阪・関西万博（以下、万博といいます。）に行かれた方も多いと思いますが、事前準備として、Visitorsというチケット購入、来場予約、パビリオン予約をするためのアプリと、Personal Agentという地図アプリの2つをインストールしておくことがお奨めです。

チケット購入や来場予約の方法等の説明は省略しますが、午前9時を来場予約の時間にしますとかなり混んでいますので、午前10時ころを来場予約の時間とすると混雑が多少和らぎます。入場ゲートを西口にするか、東口にするかという論点がありますが、多少西口のほうが空いているので、西口のほうが個人的にはお勧めです。

パビリオン予約は、来場日の2ヶ月前、7日前、さらに「空き枠先着予約」（来場日の3日前）の3回チャンスがありますが、人気パビリオンの予約は困難を極めます。

2 大屋根リング

会場に入場して最初に思ったことは、大屋根リングの壮大さでした。かなり納期が厳しい状況であるとの報道もありましたが、実際に見ると素晴らしい品質に仕上がっています。

万博会場は全体的に日陰が少ない構造ですが、大屋根リングの下を歩くことで、日陰の中を移動できるよう配慮されています。また、大屋根リングには「〇〇前」といった位置表示が設置されており、来場者の待ち合わせ場所としても機能するよう工夫されていました。

